

令和4年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、文部科学省が示したGIGAスクール構想により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」に取り組んでいます！

「先生たち、頑張っています！」～ICTを効果的に活用した「学習活動の充実」を目指して～

現在、各教科等の授業において、児童生徒がこれからの時代に求められる情報活用能力を身に付けることができるよう、ICT端末などを効果的に活用した学習活動の充実を図っています。

各学校の教職員は、放課後の時間等を活用して、連日様々な研修に取り組み、授業等におけるICTの効果的な活用方法に係る研究に取り組んでいます。

今号では、本市で実施した令和4年度第1回「ICT端末を活用した授業」研究会の様子をもとに、授業におけるICTを活用する学習場面について、ご紹介します。

第1回「ICT端末を活用した授業」研究会における活用例

令和4年5月27日（金）上尾市立上平北小学校 第5学年 国語科の授業より



<活用例①>

★大型モニタを活用して、画像を拡大して、児童に提示しています。



<期待される効果>

★教材や資料等を視覚的に分かりやすく伝えることにより、児童生徒の興味・関心を高めるとともに、学習活動を焦点化し、学習内容の理解を深めることができます。



<活用例②>

★ICT端末を活用し、児童生徒が自分の考えを学級全体やグループに提示して、発表しています。

<期待される効果>

★自分の考えを整理して伝え合うことにより表現する力を高めたり、互いの考えを視覚的に共有することにより話し合いを深め、新たな考えに気付いたりすることができます。

ICTを活用する学習場面について

ICTを活用する学習場面は、次の3つに分けるとされています。

- ① 「児童生徒が学級全体で一斉に行う学び」
- ② 「児童生徒一人一人の学習の状況に応じた個別の学び」
- ③ 「児童生徒同士が教え合い学び合う協働的な学び」



教育の情報化に関する手引き(追補版)令和2年6月(文部科学省) ★ぜひこちらの資料もご覧ください

